ダストボックスは定期的にお手入れをする必要があります

末永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯でススや鉄粉が付着しやすい場所や、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起こす場合があります。

お手入れ方法

・やわらかい布で、から拭きして下さい。
・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きして下さい。水分は完全に拭き取って下さい。
・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けて下さい。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。

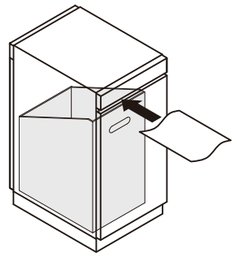
⚠注意

お手入れの際は、安全のため必ずゴム手袋をお使い下さい。

この製品は板金部品を使用しているため、細部までお手入れされる場合は、手を切る恐れがあります。

ダストボックスについて

入居者の方ならどなたでもご利用いただける、不要チラシ用のダストボックスです。
投入口に不要チラシを差し込みます。内部にはチラシを回収しやすいように、内箱が設けてあります。管理される方は定期的に中身を取り出して下さい。



アフターサービスについて

●修理サービス

お買い求めの販売店または工事店にお申し付け下さい。

●アフターサービスについてご不明な場合

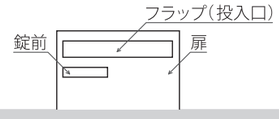
お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせ下さい。
お問合せの際は、下記の内容をお知らせ下さい。

お知らせいただきたい内容　①住所・氏名・電話番号　②製品名・品番　③故障の内容や状況

■品番の確認方法

品番はダストボックスの内側の側面もしくは奥に貼ってあるシールに記載されています。
「DB」から始まる数字が品番です。

■交換部品一覧



※ダストボックス生産中止後の交換部品の供給期間は 10 年間です。

本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間
ダストボックスの箱体の剛性については、お買い上げ日より5 年間とします。
その他の部位については、お買い上げ日より2 年間とします。

2. 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

本製品は通常不要チラシの受箱を目的とし、郵便物、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属などの保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。

(1)住宅用途以外で使用した場合の故障・損傷
(2)ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する故障・損傷
(3)ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
(4)建築躯体の変形など住宅品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
(5)海岸付近、温泉地、融雪剤の使用など、地域における空気環境に起因する故障・損傷
(6)ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
(7)火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等、天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

※この取扱説明書は必ず管理者様にお渡し下さい。

株式会社 キョーワナスタ
本社・東京支店 /〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12番16号（ナスタビル2F） Tel.03-3660-1815(代) Fax.03-3660-1825
大阪支店 Tel(06)6858-5671(代)　仙台支店 Tel(022)207-4700(代)　横浜支店 Tel(045)474-0631(代)　北陸営業所 Tel(0766)21-7100(代)　福岡支店 Tel(092)472-1088(代)
札幌支店 Tel(011)741-2250(代)　北関東支店 Tel(048)553-1751(代)　名古屋支店 Tel(052)242-2272(代)　広島支店 Tel(082)249-4651(代)　サイン課 Tel(03)3660-1781(代)
HP http://www.nasta.co.jp/　E-mail info@nasta.co.jp
PL室 Tel(048)556-5164　〒361-0021 埼玉県行田市富士見町1丁目17番地

DB110S-PB-004-01_2013.02

Kyowa Nasta Co., Ltd.

集合住宅向けダストボックス

（不要チラシ入れ）

ご利用者様用

取扱説明書

取付完成後は、この取扱説明書を必ずご利用者様にお渡し下さい。

ご利用者様へ

▼開錠番号シール

管理者様がご使用になる開錠番号です。開錠番号シールをダストボックスから必ず外し、右の枠内に貼って保管して下さい。

貼付場所

この度は、キョーワナスタ ダストボックスをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、末永くご愛用下さい。お読みになったあとは、紛失されませんよう保管して下さい。

安全上のご注意　必ずお守り下さい

お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、説明を無視した使用方法によって生じる「ケガや物的損害の発生が想定される」内容を説明しています。

⚠注意

管理者様にお守りいただきたい項目

●こまめに不要チラシを取り出して下さい。

不要チラシがたまり、つめこみ過ぎると鍵が開かなくなったり、チラシ入れの破損・投入口の破損や作動異常の原因となります。
また、多量の不要チラシが入っている場合、かなりの重量となり、思わぬケガをしたり破損の原因となります。取り出す際は十分にご注意下さい。

●扉は開け放しにしないで下さい。

扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当って危険です。チラシを回収した後は必ず扉を閉めて下さい。

●扉を無理に開けないで下さい。

扉を勢いよく開ける等、無理に開けると変形したり、鍵がかからなくなる恐れがあります。

●扉にぶらさがらないで下さい。

扉にぶらさがったりすると扉が変形したり、破損することがあり、思わぬケガをすることがあります。特に子供の遊びにご注意下さい。

●扉を閉めるときは静かに閉めて下さい。

あまり強く乱暴に閉めると、音が隣家に響き迷惑になります。また、鍵の故障の原因にもなります。扉を閉めるときに手をはさまないようにご注意下さい。

入居者様にお守りいただきたい項目

●個人情報の入った郵便物は捨てないで下さい。

住所・氏名ほか、個人情報の流出の恐れがあります。

●清潔にご使用下さい。

住民の方全員がご利用になれる共有設備です。清潔にご使用下さい。

●郵便物・貴重品・重要書類・危険物生物等の保管はしないで下さい。

不要チラシ入れとして設計されていますので、郵便物、貴重品類の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないで下さい。意図的な盗難やいたずらに対応できません。

錠前の使用方法

ダイヤル錠タイプ

名称

開錠する時は、このポイントに数字を合わせます。

はじめに・・・・・ 表紙に貼ってあります **開錠番号シールの色** をご確認下さい。

開錠方法

開錠番号シールの色が… **赤** の方はこちらを参照下さい。

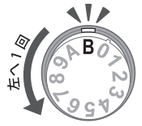
例1

郵便受箱開錠番号	
右へ２回	0
左へ１	B

手順1 ダイヤルを**右**に回して、1回目の**0**を合わせます。

手順2 もう一度、ダイヤルを**右**に回して、2回目の**0**を合わせます。

手順3 ダイヤルを**左**に回して、**B**に合わせると開錠します。



開錠番号シールの色が… **青** の方はこちらを参照下さい。

例2

郵便受箱開錠番号	
左へ２回	3
右へ１	4

手順1 ダイヤルを**左**に回して、1回目の**3**を合わせます。

手順2 もう一度、ダイヤルを**左**に回して、2回目の**3**を合わせます。

手順3 ダイヤルを**右**に回して、**4**に合わせると開錠します。

施錠方法

手順4 施錠 ダイヤルを**左**に**1回転以上**、回すと施錠します。

最後に回した方向と**同じ方向**に回すのが**ポイント!!**

手順4 施錠 ダイヤルを**右**に**1回転以上**、回すと施錠します。

最後に回した方向と**同じ方向**に回すのが**ポイント!!**

⚠ 上記の施錠方法を行わないと、[手順3]だけで開錠する場合があります。施錠の場合は必ず、上記に従ってダイヤルを1回転以上回して下さい。

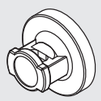
⚠ 番号の位置によって、最初の番号は1回合わせるだけで開錠する場合があります。（最初の番号は2回以上合わせても問題ありません。）

シリンダー錠

・鍵は施錠時のみ抜き差しできます。

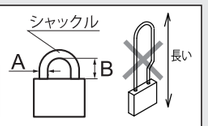
ラッチ錠

・この錠前だけでは施錠はできません。市販の南京錠をご使用下さい。



適応南京錠

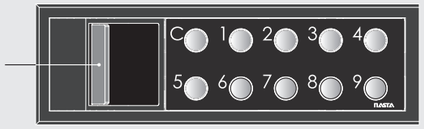
A寸法	3.5~ 4.5mm
B寸法	10.5~18.0mm



⚠注意 シャックルの長いものや異形のものは使用しないで下さい。

プッシュボタン錠タイプ

名称

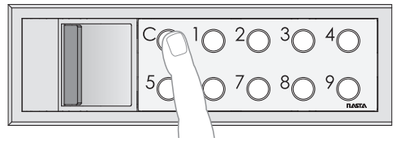


はじめに・・・・・ 表紙に貼ってあります **開錠番号シール** をご確認下さい。

＜例＞ NASTA C123

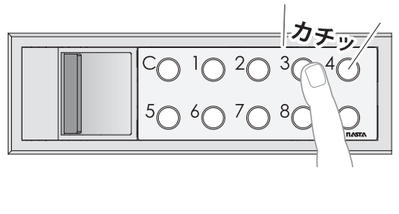
開錠方法・施錠方法

手順1 Cボタンを押し、クリア状態にします。



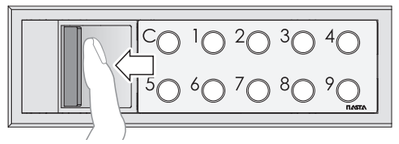
手順2 表紙に貼ってあります、開錠番号シールの番号（順不同）を押します。

＜例1＞の場合。
「1・2・3」「2・1・3」「3・1・2」
どの順番で押しても開錠できます。



手順3 レバーを押した状態で、手前に引くと扉が開きます。

※番号を押し間違えた場合は、手順1からやり直して下さい。

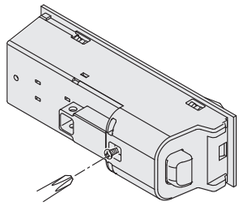


手順4 施錠 扉を閉めると自動ロックされます。

ロックフリーの設定 開錠操作をしなくても、常に扉を開けることができます。（プッシュボタン錠のみ）

⚠注意 ●セキュリティー性が損なわれますので、十分ご配慮の上、ロックフリー機能をご利用下さい。

プッシュボタン錠の裏側にあるねじを取り外します。



取り外したねじ等はなくさないために、右図のように錠前の上から挿し、ねじ止めして下さい。